

哲学委員会分科会の設置について

分科会等名： 古典精神と未来社会分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	哲学委員会
2	委員の構成	10名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	科学技術の発展を旗頭とする近代社会の革新性は、世界の諸文明における古典的価値・規範体系の伝統を解体へと促す推進力となっている。だが、持続可能な人類社会の発展にとっては、共同社会の絆と伝統文化の温もりの連続性を一定程度保持する、安定した精神基盤の再構築が必須である。そのためには、価値の普遍性・持続性の源泉である伝統知の集積(宗教聖典を含む広義の古典)に対して、時代に即応した新たな解釈を絶えず紡ぎ出す「古典精神」を涵養し、その未来社会的意義を見直すことが急務である。この課題をめぐって広義の哲学諸分野を代表する研究者が討議を重ね、一般社会への提言を図るため、常設の分科会を設置する。
4	審議事項	①高度の多様性と客観性を持つわが国の古典研究諸分野の今日的意義を明らかにし、各期ごとに具体的な課題を設定して報告書の作成を目指す。 ②一般社会に古典(研究)の意義を還元するための方策を検討し、適宜シンポジウム等の企画を審議する。
5	設置期間	期限設置 年 月 日～ 年 月 日 常設
6	備考	